

取り組みの課題

①普通科高校等への取り組み強化及び

小・中学生等の将来世代に対する取り組みについて

建設業界！魅力発見ツアー

開催日

2019年7月19日(金)



実際の建設現場見学や先輩社員からの話を通じて、建設業の魅力を発見してみませんか？
建設業界はどんな仕事をしているのか？やりがいがあるのか？等々 皆さんの参加をお待ちしています！



＜スケジュール（昨年の例）＞

13:30 集合

13:40 現場見学へ出発（バス移動）
土木工事・建築工事の2現場を見学
現場にて建設機械搭乗、鉄筋結束作業、
ドローン操作体験

15:40 村上地域振興局にてビデオ上映等
プレゼンテーション、先輩社員からの
魅力発信スピーチ、質疑応答等

16:30 閉会

高校生を対象（男女共）に開催

- ・民間企業への就職希望者・公務員就職希望者
- ・大学等への進学希望者 …… どなたでも
広く進路選択に役立つ内容です。ぜひご参加ください！

主催 村上公共職業安定所、新潟県村上地域振興局、村上市

後援 新潟県建設業協会村上支部、村上市建設業協会、関川村建設業協会

申込期限 月 日()まで 申込先:

パンくず [トップページ](#) > [組織でさがす](#) > [村上地域振興局 地域整備部](#) > 【村上】「建設業界！魅力発見ツアー」を開催しました。(令和元年7月19日開催)

【村上】「建設業界！魅力発見ツアー」を開催しました。(令和元年7月19日開催)

ページ番号:0223757 更新日:2019年7月31日更新

「建設産業！魅力発見ツアー」は、生活基盤を支える建設業界の担い手不足を解消するため、将来、地域の担い手となる地元高校生に、建設業界の「ものづくり」としての魅力を理解してもらう目的で、工事現場の見学と建設産業のPR(座学)を行うものです。

平成25年度から始まり、今回で6回目。実施にあたっては、村上公共職業安定所が中心となり、当地域整備部のほか、村上市や(一社)新潟県建設業協会の村上支部とも連携して、7月19日に実施しました。

1 工事現場を見学

初めに、参加した高校生41名(村上桜ヶ丘高校2年生18名、村上高校2年生3名、荒川高校3年生2名、中条高校1～3年生16名、西新発田高校3年生1名、新発田南高校3年生1名)は2班に分かれて、建築工事の村上総合病院移転新築工事と土木工事の二級河川百川伏越工工事の2箇所の現場を交互に見学しました。

土木工事の現場では、建設機械を身近で体験したり、ドローンの操作体験などを行いました。

高校生は、緊張しながらも楽しんで体験していました。



村上総合病院移転新築工事を見学しました。



建設機械も身近で体験しました。



ドローンの操作体験もしました。



安全帯フルハーネスも試着体験しました。

2 建設産業のPR

現場見学の後には、村上地域振興局の会議室で、建設産業の仕事について説明を受けました。

パワーポイントやビデオ映像を使った説明のなかで、一つの施設を作るにもたくさんの人が協力してできあがること、女性も活躍していること、建設産業の魅力などの説明を受けました。

その後、村上地区の県・市・建設会社の若手職員から、今の自分の仕事ややりがいについて話をしてもらい、生徒から質問を受けてもらいました。

生徒からは、職場の雰囲気は？、仕事で苦労したことは？などの質問があり、若手職員から体験を交えたわかりやすい回答がありました。

今回のツアーが、将来の建設業界の担い手確保につながってくれることを期待します。



建設業界の業務について説明を聞きました。



実際に就職した先輩方の体験談を聞きました。

このページに関するお問い合わせ

[村上地域振興局 地域整備部](#)

計画調整課

〒958-8585 村上市田端町6-25

Tel:0254-52-7966 Fax:0254-53-4511 [メールでのお問い合わせはこちら](#)

今日見た**景色**が、いしかわを**創**っている。

高校生**インフラ**ツーリズム

～ふるさといしかわの公共工事を学ぶ旅～

<加賀コース>

2019.8.8 (Thu) 開催

参加無料

定員 先着 40名

申込締切 7.26 (Fri)

東部環状道路 月浦トンネル

(写真提供: 金沢河川国道事務所)



金沢城公園鼠多門・鼠多門橋

(完成予定イメージ)



測量体験



石川県土木部

Ishikawa

Public works Department

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
Phone:076-225-1712 / Fax:076-225-1714

今日見た**景色**が、いしかわを**創**っている。

高校生**インフラ**ツーリズム

～ふるさといしかわの公共工事を学ぶ旅～

<能登コース>

2019.8.2 (Fri) 開催

参加無料

定員 先着 40名

申込締切 7.26 (Fri)



石川県土木部

Ishikawa

Public works Department

〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
Phone:076-225-1712 / Fax:076-225-1714

取り組みの課題

②学生・生徒へのコンテンツの工夫や、
各取り組みに関する効果の確認について

YouTubeを活用したPR広告配信

県民に身近である「除雪」などをテーマにしたテレビCMを放映してきたが、昨今の担い手不足や「女性の活用」、「新3K」(給与、休暇、希望)など新たな課題も顕在化してきたため、若者・女性が建設業に抱くイメージの向上を図り、入職につながることを目的に、スマートフォン等からの動画接触率が高いYouTubeを媒体にしたアニメCM制作を制作し、それぞれ広告配信しました。

パソコンやタブレット、スマートフォンを通じ、若者の生活に密着しているインターネットと、世界的に関心の高いアニメを組み合わせることで、予想以上の反響があり、業界紙や地元新聞にも取り上げられるなど、広く県民に周知できました。

「トンネルつくり」編



<http://www.shinkenkyo.or.jp/>

【概要】

■配信動画

- ①「トンネルつくり」編
- ②「自分キラキラ！建設女子」編

■対象：高校生、大学生、若年層
(13～24歳)

■エリア：新潟県全域
近隣県の土木学科がある大学周辺

■再生回数

- ①約26万回
- ②約45万回

■その他

配信動画と連携して、建設業について理解を深めてもらえる内容のランディングページも作成して、広報に努めている。

「自分キラキラ！建設女子」編



「トンネルつくる」編



「自分キラキラ！
建設女子」編



2



新潟の暮らしを支える建設業





一般社団法人石川県建設業協会

〒921-8036

金沢市弥生2丁目1番23号

TEL: (076) 242-1161 (代)

FAX: (076) 241-9258

<http://www.ishikenkyo.or.jp/>



石川県土木部監理課

〒920-8580

金沢市鞍月1丁目1番地

TEL: (076) 225-1712

FAX: (076) 225-1714

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/>

表紙: (左上から)のと里山海道、
金沢城公園、辰巳ダム、金沢港



建設産業を知ろう!

～“未来”を創り、“ふる里”を守る仕事～



建設産業のお仕事紹介

あなたの街のあれもこれも建設産業のお仕事です！

ダム建設

道路建設

公園整備

河川改修

ビル建築

トンネル建設

高速道路建設

新幹線建設

港湾整備

災害対応・除雪

地震や洪水、土砂崩れといった災害が発生すると、道路や建物、電気・ガス・水道などに被害が生じるため、災害からの復興にも、建設業者の力が不可欠です。他にも、雪が降った際の除雪活動で活躍しています。

“未来”を創る建設産業

地域のため、みんなのために がんばっています！
— その1 —

新幹線の建設

2015年3月に東京・金沢間を結ぶ北陸新幹線が開業しました。現在は、金沢・敦賀（福井）延伸に向け、作業を進めています。



(金沢・敦賀延伸に向けた建設現場)

北陸新幹線が開業したことによって、
○金沢～東京間の移動時間が短縮

開業前	約3時間50分	
開業後	最速2時間28分	約1時間20分の短縮！
平成26年	241万9千人	
平成29年	413万5千人	約1.7倍に増加！

○首都圏からの観光入込客数が増加

建造物の建築

新県立中央病院のような公共施設の建設や、金沢城公園橋爪門の復元工事なども行っています。

新県立中央病院



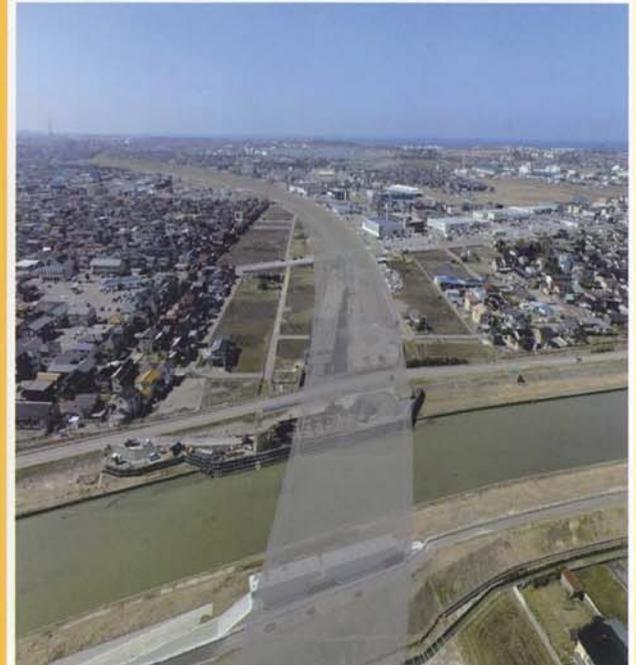
金沢城公園 橋爪門



道路の新設・改良

自動車や自転車、歩行者の通行を担い、人や物資の輸送に必要な道路を造っています。

金沢外環状道路 海側幹線の整備



※写真中は建設ルート (建設中の現場)

“ふる里”を守る建設産業

地域のため、みんなのためにがんばっています！

— その2 —

浸水被害防止

豪雨によって河川が氾濫し、道路や家屋が浸水する被害が全国で起こっています。このような浸水被害を防止するため、河川の幅を広げたり、堤防の性能を強化する工事を行っています。

<改修前>



<改修後>



(米町川 (志賀町))

土砂災害防止

突然起こる土砂崩れから人命や家屋を守るため、雨や地震で危険ながけ地が崩れないよう工事を行っています。



(工事実施後のがけ地)

道路の除雪

冬場、雪が降っても流通や通勤・通学などに支障が出ないように、道路の除雪を行っています。



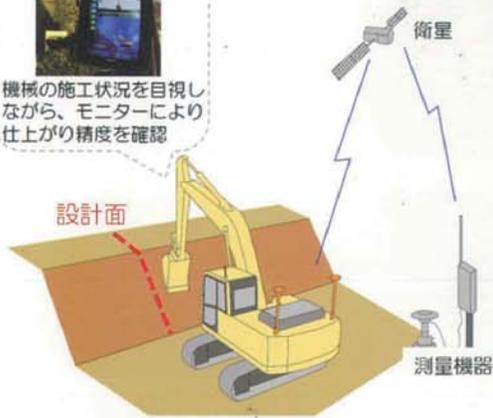
(除雪風景)

先端技術の活用が進む建設産業

ICT建設機械の活用

経験の浅い若手技術者や女性が建設現場で活躍できるように、ICT（情報通信技術）の活用が進んでいます。

例えばICT建設機械は、人工衛星による位置情報などを取り込むことにより、設計どおりに建設機械を自動あるいは半自動制御で動かすことができ、誰でも安全で効率的に工事を進めることができます。



ICT施工の概要

ショベルの先端が設計で決まった高さになると機械が自動停止するため、操縦者は土を削りすぎることなく、安心して作業を行うことができます。



ICT建設機械モニターイメージ

より安全に！より効率的に仕事をしています！

ドローンが活躍しています！

建設現場では、工事を始める前に現場の状況を確認するための測量を行います。

この測量は、人の手で時間をかけて行っていたが、ドローンの活躍により、短時間で広範囲の測量作業ができるようになりました。

また、山奥などの簡単に人が立ち入れない場所の確認も簡単にできるようになり、ICT建設機械の制御に必要なデータを取得するなど、建設現場の様々な場面で活用されています。



測量データを
3次元化



一般国道416号
小松市新保町地内



のと里山海道
内灘海浜橋

みんなで成し遂げる建設産業

設計者

注文者（工事の依頼主）や実際に工事をする現場のオペレーター、職人の意見をまとめて、それを図面にする仕事です。



オペレーター

ショベルカーやブルドーザーなど、工事現場で作業するのに欠かせない機械を操縦する仕事です。

基本的に、操縦には免許が必要となります。



たくさんの方が協力して仕事をしています！

現場監督

たくさんの方が働く工事現場でも工事が『安全に』『スムーズに』進むよう、工事現場の安全確保やスケジュール管理などを行う仕事です。



職人

専門的なスキル（技術）を活かして仕事をします。

大工工事、左官工事、電気配線工事など、様々な分野の職人がいます。



取り組みの課題

③ 3年以内の離職者に対する
就労環境の改善推進(働き方改革)について

平成31年3月から適用する公共工事設計労務単価

◇平成31年3月から適用する公共工事設計労務単価は、前回改定と比較し全国平均で3.3%の増
北陸3県(新潟県、富山県、石川県)においては平均で4.9%の増。

[全国全職種単純平均 24,444円(対前年度比 +3.3%増 783円増)]

北陸3県(全職種単純平均)

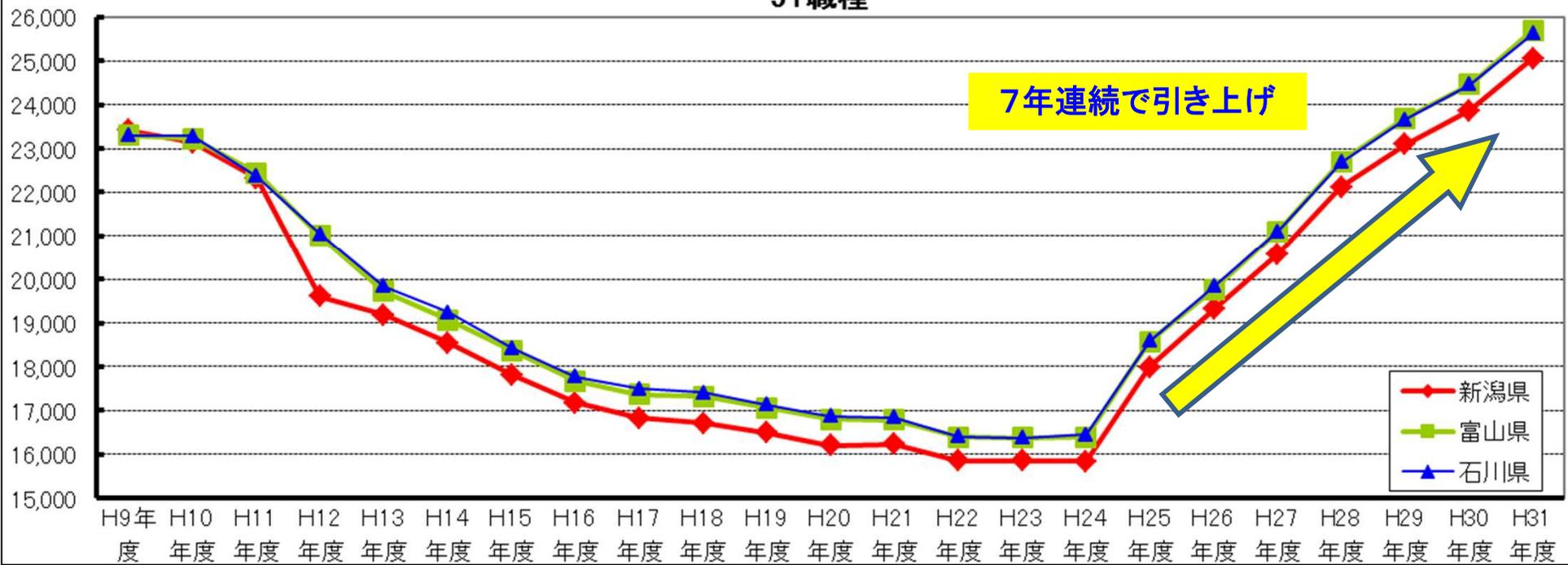
- 新潟県 25,054円(対前年度比 +5.0%増 1,191円増)
- 富山県 25,693円(対前年度比 +5.0%増 1,226円増)
- 石川県 25,630円(対前年度比 +4.8%増 1,170円増)

[3県平均 25,459円(対前年度比 +4.9%増 1,196円増)]

※北陸地方整備局計算値

公共工事設計労務単価の推移
51職種

公表を開始した平成9年度以降で最高値

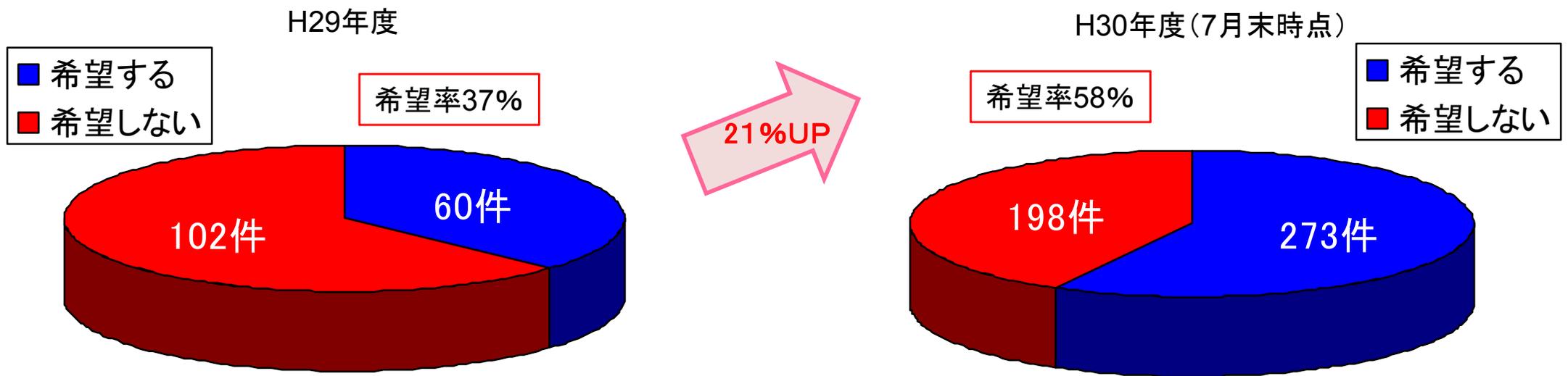


※平成23年度から「屋根ふき工」を除く ※平成27年度は「屋根ふき工、石工、ブロック工、さく岩工、タイル工、建具工、建築ブロック工」を除く
※平成29年度から「石工(富山県、石川県)」、「山林砂防工(新潟県)」、「ブロック工、屋根ふき工、タイル工、建築ブロック工」を除く

建設現場における週休2日 取り組み状況

- 週休2日 **対象工事**の適用を拡大し、働き方改革を推進
- 週休2日の取得に取り組む企業を拡大するため、労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費、現場管理費について、現場閉所の状況に応じて補正係数を乗じ、必要経費を計上
- また、**発注者指定方式の試行を新規に取り組み**、**施工条件確認部会・工程調整部会の原則開催及び工程共有強化型の試行を継続**

■週休2日モデル工事の取り組み状況(7月末時点 契約件数ベース) ※協議中の工事を除く



		契約件数(希望件数)	
		H29年度版運用	H30年度版運用
受注者希望方式	標準型	154(54)	443(250)
	工程共有強化型	8(6)	11(6)
	小計	162(60)	454(256)
発注者指定方式	標準型	—	17(17)
合計		162(60)	471(273)
希望率		37%	58%

(件)

R1.7末時点

H30年度 新規

※上表の数字は、協議中の工事を除く

若手技術者の育成(若手技術者表彰)

【目的】

建設業の担い手の確保・育成のため、表彰により、若手技術者のモチベーションアップを期待するとともに、表彰を通じて、技術者の技術力の向上をサポートするため、北陸地方整備局所管の工事施工や業務成果において、秀でた若手技術者を表彰しています。

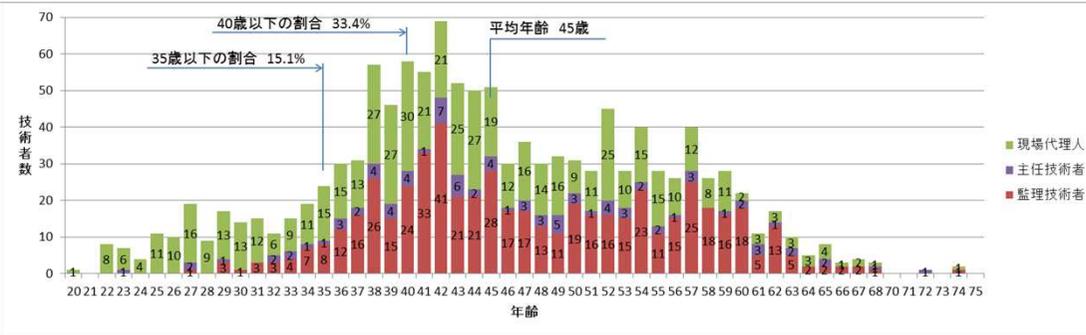
【表彰者】

平成30年度は、平成29年度に、完成した工事737件から、40才以下を対象として現場代理人6名と監理技術者4名、業務952件から、45才以下を対象として管理技術者5名の計15名を選定し、平成30年12月5日に表彰式典を挙行了した。

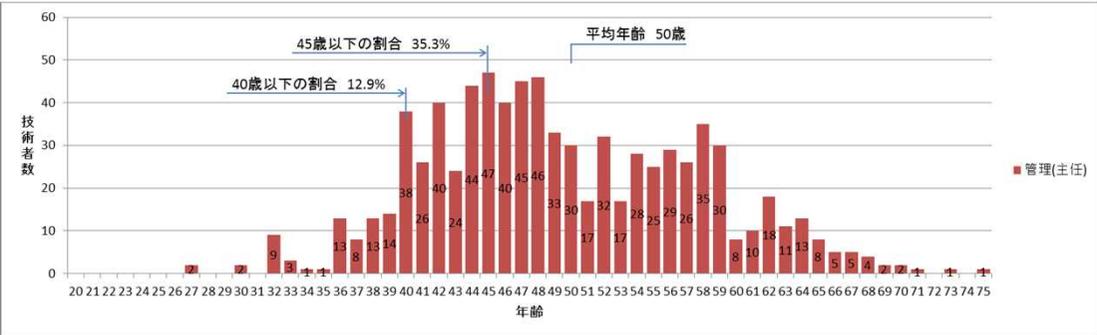


参考:受賞した若手技術者の年齢
 現場代理人 29~37歳(平均34歳)
 監理(主任)技術者 35~40歳(平均38歳)
 管理(主任)技術者 36~44歳(平均41歳)

平成29年度完成工事 技術者年齢分析(監理(主任)技術者、現場代理人)



平成29年度完成業務 技術者年齢分析(管理(主任)技術者)



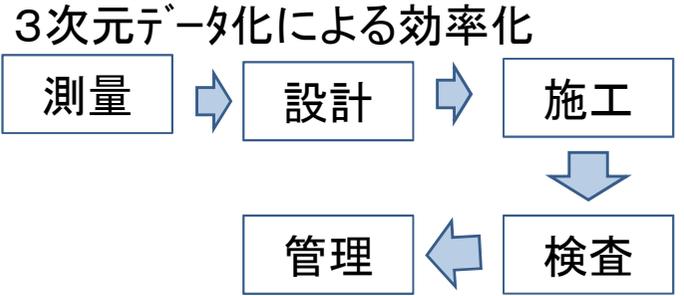
- 北陸・若手技術者賞の受賞は、1技術者、1回限り(また、過去も含め、優良工事(業務)技術者は対象外)
- 選定は、「現場代理人」、「監理(主任)技術者」、「管理技術者」において各々5名程度を目安に、年齢、成績等を総合的にみて決定
- 優良工事表彰、安全優良受注者表彰等の選定作業を活用することにより、業務負担を軽減。

i-Construction ～建設現場の生産性向上～

- ◆求める先の目的
- ① 経営環境の改善
 - ② 賃金水準の向上
 - ③ 安定した休暇の取得
 - ④ 安全な現場

i-Construction トップランナー施策

ICTの全面的な活用 (ICT土工)



【建設現場におけるICT活用事例】

《3次元測量》



《3次元データ設計図》



《ICT建機による施工》



全体最適の導入 (コンクリート工の規格の標準化等)

非効率な現場毎の一品設計・生産

↓

全体の最適化を目指し規格を標準化
・部材の工場製作



現場打ちの効率化 (例) 鉄筋のプレハブ化、埋設型枠の活用

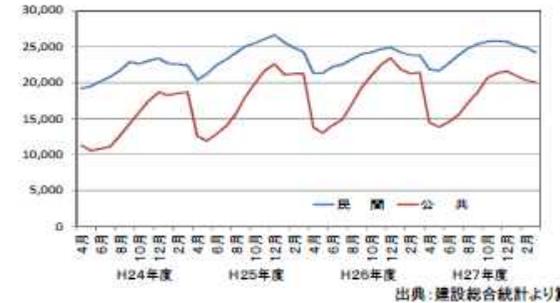


プレキャストの進 (例) 定型部材を組み合わせた施工



施工時期の平準化

- ・閑散期に工事が動くように平準化
- ・資機材・人材の効率的な活用
- ・労働環境の改善



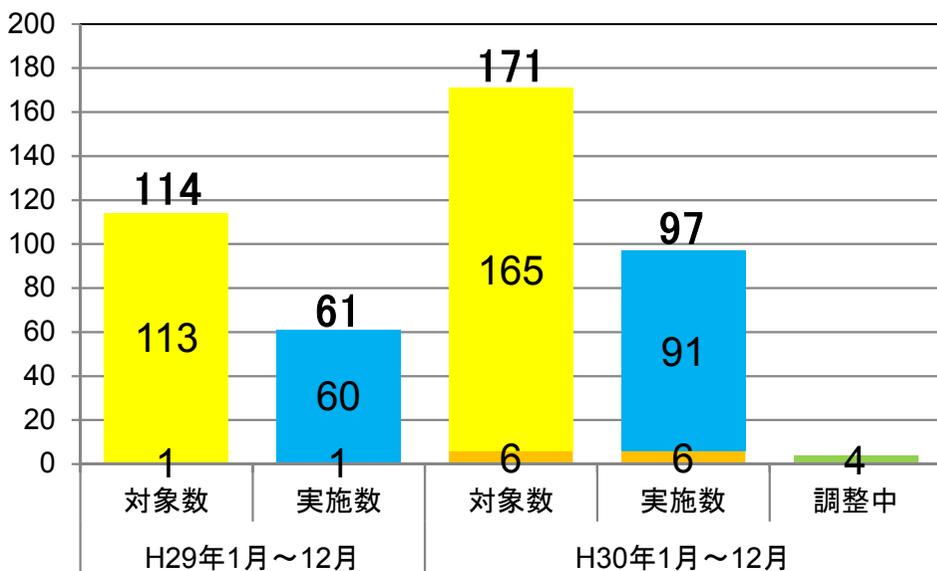
平準化



ICT活用工事(土工)の状況

- ICT活用工事とは、建設現場における生産性の向上を目的に、調査・設計から施工・検査の全てのプロセスにおいてICTを全面的に活用するもの
- 北陸地方整備局では平成29年61件、平成30年97件のICT土工工事を実施（令和元年7月末現在）
- 自治体においても平成29年度39件、平成30年度64件で実施（令和元年7月末現在）

【地整全体】ICT土工実施状況



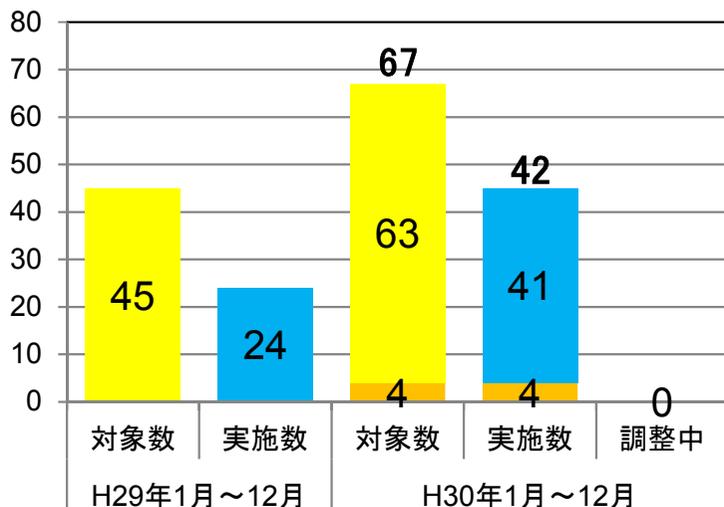
【地整全体】ICT土工関係実施状況

工種	発注タイプ	H29年	H30年	
		1月～12月	1月～12月	
ICT土工	発注者指定型	対象数	1	3
		実施数	1	3
	施工者希望Ⅰ型	対象数	14	30
		実施数	14	29
		調整中	0	0
	施工者希望Ⅱ型	対象数	98	132
		実施数	45	59
		調整中	0	4
	合計	対象数	113	165
		実施数	60	91
		調整中	0	4
	契約後希望 実施数		1	6
合計 (契約後希望工事含む)	対象数	114	171	
	実施数	61	97	
ICT河川 浚渫工 (H30年度～)	契約後希望	-	1	

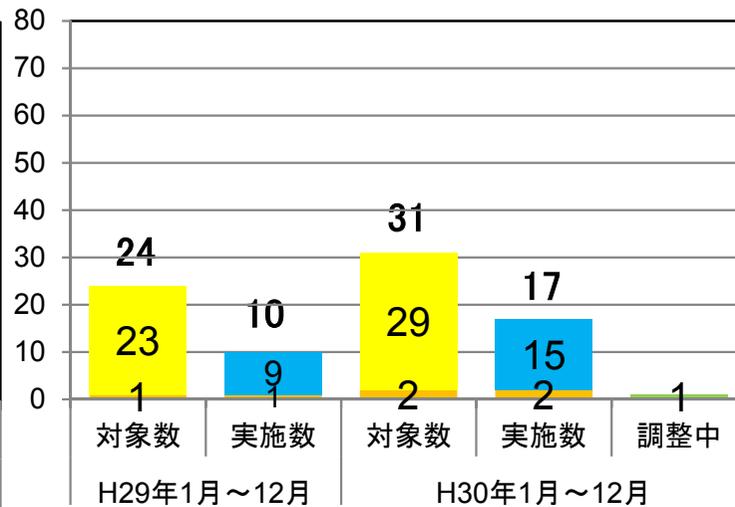
【参考】自治体のICT土工実施状況

	H29年度	H30年度	計
新潟県	19	26	45
富山県	2	9	11
石川県	15	33	48
新潟市	3	1	4
合計	39	64	108

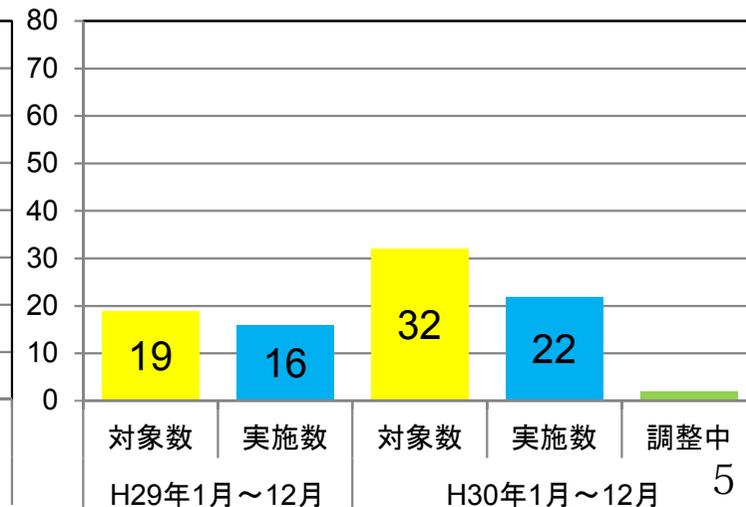
【新潟県】ICT土工実施状況



【富山県】ICT土工実施状況



【石川県】ICT土工実施状況



令和 2 年度の活動予定

令和2年度の活動予定(広範囲の機関や学校との調整が必要なもの)

様式2-1

報告機関	主催機関	担当窓口	場所	開催時期	対象	内容(概要)	備考(動員の希望等)
	阿賀野川河川事務所	総務課 本間一秋	未定	10月	新潟県立新潟工業高等学校 生徒及び保護者	生徒及び保護者を対象とした現場見学会	
	阿賀野川河川事務所	副所長 保要 牧央	未定	未定	未定	夏期実習生を受け入れ、業務を体験してもらう。	
	阿賀野川河川事務所	副所長 保要 牧央	未定	未定	未定	砂防事業と地域との関係等を学び考えることを目的に学生を受け入れ、体験を行う。(キャンプ砂防)	
	北陸地方整備局建設部	建設業適正契約推進官 計画・建設産業課 連携推進係	県内の申込み学校の体育館等	令和2年7月～令和3年3月の間	県内の小・中・高校の生徒及び教員	出前講座の実施 建設業(専門工事業)の作業体験、職人からの紹介による建設業の魅力発信	
	新潟県立新潟テクノスクール	【新潟テクノスクール】 訓練第一課 【北陸地整】 建設業適正契約推進官	新潟テクノスクール	未定	主に小学生	「ものづくり広場」への出展 新潟県建設専門工事業団体連合会による体験ブースの出展を通じて、技能の大切さとその魅力をアピール	
	三国川ダム管理所	中嶋 邦博	三国川ダム管理所	5月～11月	南魚沼市内の小学校	南魚沼市の小学生を対象とした三国川ダム見学会	
	新潟県建設業協会	事業部	信濃川大河津資料館等	9～11月	新潟市内の小学校	現場見学会	
	新潟県建設業協会	事業部	未定	7～10月	塩沢商工高等学校	現場見学会	
	新潟県建設業協会	事業部	未定	7～10月	上越総合技術高等学校	現場見学会	
	新潟県建設業協会	事業部	未定	7～10月	新潟県中央工業高等学校	現場見学会	
	新潟県建設業協会	事業部	未定	7～10月	新潟工業高等学校	現場見学会	
	新潟県建設業協会	事業部	未定	7～10月	新津工業高等学校	現場見学会	
新潟	新潟県建設業協会	事業部	会員企業	7～10月	建設系高等学校等	インターンシップ及びデュアルシステム	
	新潟県	土木部監理課企画調整室	希望校	5月～	中学校及び普通高校	出前講座	
	長岡高専専門学校	長岡国道事務所	長岡高専専門学校	不明	3年生	来年のインターンシップ、再来年の進路決定にあたり、建設分野の仕事や土木行政について、知ってもらう為の学校内で連増講座を行う。	本局、信濃川、湯沢砂防
	長岡技大科学大学	長岡国道事務所	不明	不明	メキシコ留学生	長岡技術大学のメキシコの留学生が八十里の現場見学を実施。	
	塩沢商工高等学校	長岡国道事務所	不明	不明	1年生	塩沢商工高1年生が建設を知るために八十里越現場を見学	
	塩沢商工高等学校	長岡国道事務所	不明	不明	2年生	塩沢商工高2年生が建設を知るため柏崎トンネル見学(2年生)	
	加茂農高等学校林	長岡国道事務所	不明	不明	2年生	加茂農林高等学校の環境緑地科の2年生が現場見学	

	塩沢商工高等学校	長岡国道事務所	不明	不明	3年生	高校生がインフラの老朽化対策を知るために橋梁点検実習を体験	
	長岡高専専門学校	長岡国道事務所	不明	不明	3年生	長岡高専生が建設を知るために柏崎バイパス、八十里越現場を見学(終日)	
	日本建設業連合会北陸支部	新潟市教育委員会	未定	7月下旬	小学生高学年及び保護者	新潟地区を中心とした小学生高学年と保護者を対象にして、比較的規模の大きい建設工事現場の見学を通じて、建設業の魅了くと公共インフラの役割について知ってもらう。	
	日本建設業連合会北陸支部	長岡市教育委員会	未定	7月下旬	小学生高学年及び保護者	長岡地区を中心とした小学生高学年と保護者を対象にして、比較的規模の大きい建設工事現場の見学を通じて、建設業の魅了くと公共インフラの役割について知ってもらう。	
	日本建設業連合会北陸支部	新潟大学、長岡技科大、長岡高専	未定	9月中旬	学生等	新潟大学、長岡技科大、長岡高専の学生を対象にして、比較的規模の大きい建設工事現場の見学を通じて、建設業の担い手確保に向けた活動を展開する。	
	北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会(新潟県部会)	北陸地方整備局 企画部企画課	朱鷺メッセ(予定)	11月頃(予定)	学生等	新潟県下越及び中越地方の建設系の学生・生徒を対象として将来の進路決定の参考にしてもらうことを目的に、合同企業セミナーを行う。「Made in 新潟」と合同開催を予定。	
富山	(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部富山事務所	富山事務所事務局	富山大学都市デザイン学部	未定	富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科	富山大学都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科の新3年学生に対し、就職説明会に参加し、建コン協の仕事・役割を説明し、質疑応答等を実施	
	日本建設業連合会北陸支部	工学部を有する大学等	未定	未定	大学生	毎年、西部地区(富山県、石川県)の大学、高専の学生を対象にして、比較的規模の大きい建設工事現場の見学を通じて、建設業の担い手確保に向けた活動を展開する。	
	利賀ダム工事事務所	利賀ダム工事事務所 調査設計課 河村 0763-33-4761	南砺市内	6月～10月	県内建設系高校・大学	【現場見学】ダム事業や橋梁工事等の現場を見て、体験してもらうことで建設業界の魅力を伝える	
	利賀ダム工事事務所	利賀ダム工事事務所 調査設計課 河村 0763-33-4761	各校	通年	県内建設系高校・大学	【出前講座】ダムが必要とされる理由から、最近話題の地域振興に寄与するダム事業まで、幅広く紹介。顕在化している気候変動を見据えた最近の治水事業における取り組みを紹介。	
	国土交通省 立山砂防事務所 一般財団法人 富山・水・文化の財団	一般財団法人 富山・水・文化の財団	立山カルデラ等	7月～8月 (2泊3日)	県内の高校生以上、20歳までの男女学生	立山カルデラでの大自然と、富山平野を土砂災害から守る砂防事業について、実際に砂防工事を体験し、現場で働く人達の苦労や気概に触れ、立山の砂防事業についての認識を深めていただく。	建設系の高校生の参加を依頼
	富山河川国道事務所	富山河川国道事務所 工事品質管理官	富山市内	通年	普通科高校	大学選定時に建設系学科を選択していただくよう、建設業の魅力及び国土交通省の魅力を発信することで、担い手確保を図る。	

令和2年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：（一社）日本道路建設業協会北陸支部

- ・小学生を対象にした「出前講座」（職業紹介）

令和2年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：日本建設業連合会北陸支部

親子工事見学の実施時期を夏休み直後としていることから、近年、猛暑対策を重視せざるを得ないことから、引き続き半日行程を検討していきたい。

また、学生を対象にしている市民現場見学会については、1現場に関してもっと掘り下げた内容にするよう検討していきたい。

令和2年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：北陸技術事務所

●ほくぎひろば（水質体験学習）

小中学校から依頼があった場合に、身近な水を簡単な水質試験により比較・卓見してもらうことで水環境改善への関心を醸成します。

●ほくぎひろば（交通バリアフリー体験学習）

「交通バリアフリー体験ひろば」において、車いす体験、視覚障害者体験、高齢者体験の3つの体験をとおして、バリアのある生活の大変さとバリアの無い街づくりの大切さを学んでもらいます。

●ほくぎひろば（防災学習）

災害対策業務についての説明を聴く、災害対策車両・災害対策機械の見学、また、降雨体験装置による雨の降り方の体験をとおして、災害の恐ろしさ、避難の重要性、命の大切さを学んでもらいます。また災害に強いまちづくりについて考えるきっかけになることを期待します。

●北陸技術事務所HP（<http://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/>）の映像・動画の紹介

北陸地方整備局の雪や除雪、災害対応車両などに関する映像・動画をHPにアップしておりますので、災害に関する学習や人材育成に役立ててください。

*雪害・除雪記録映像アーカイブ

: <http://www.hrr.mlit.go.jp/hokugi/movie/index.htm> |

令和2年度の活動予定（※自由様式）

団体名：一般社団法人 新潟県建設業協会

令和2年度も令和元年度と同様の下記活動を実施する予定

- ・小学生の現場見学会
- ・中学生等の「出前講座」
- ・高等学校の現場見学会
- ・インターンシップ及びデュアルシステム
- ・建設業就職合同説明会
- ・建設写真コンテスト等

新規の取り組み予定なし

令和2年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：黒部河川事務所

1. 令和2年度の見学現場について、学校側の意向等も踏まえつつ、水系一環の事業に取り組んでいる事務所の利を最大限活かし、計画したい。
2. 砂防事業について、令和元年度は出水等により調整が出来なかったが、桜井高校土木部（部活動）を対象に夏休み期間中に砂防現場（トロッコ乗車）の見学を予定したい。
※現場への交通手段の制約上から活動対象を予定。
3. 各活動に際し、引き続き、建設業協会入善支部において共催の立場で協力をお願いしたい。
4. 活動の取り組みにあたっては、学校側の意向等も踏まえ、建設業協会入善支部から協力を得つつ、柔軟に活動内容へ反映できるよう対応し、各生徒が将来の選択肢として印象深いものとしたい。

令和2年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：富山県地質調査業協会

担い手確保の観点から、来年度も引き続き下記の取り組みを進めていきたい。

- 1 当協会が主催する国内の防災事業の現地調査において、会員技術者と一緒に富山県立大学学生の参加を考えている。
学生から、その成果を毎年2月に開催する技術講演会での発表をお願いしていきます。
- 2 子供防災教室（立山カルデラ砂防勉強会）を開催し、子供たちにカルデラ内の防災事業の砂防を勉強し、常願寺川の自然や砂防・治水などについて学び、防災の大切さを関する教育の向上も目的としています。来年度は富山市内の小学校6年生を対象に考えています。
また、子供たちの勉強の成果の発表を予定しています。
来年度で8回の開催となります。

この小学校では、双方が連携する形で、立山カルデラに案内する前に国土交通省立山砂防事務所へ山砂防の防災対策の重要性の説明や砂防の模型実験を行うなどの出前講座などの勉強会を行っていただくようお願いしたい。

令和2年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：日本建設業連合会北陸支部

学生を対象にしている市民現場見学会については、大学学科の授業としての位置付けを具体化するために、1現場に関してもっと掘り下げた内容にするよう検討していきたい。

令和２年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：利賀ダム工事事務所

利賀ダム工事事務所による出前講座（建設系の高校・大学向け）

①対象：富山県内の建設系の高校・大学

※令和元年 10 月 25 日に石川工業高等専門学校環境都市工学科 3 年生 44 名に実施しており、令和 2 年度は富山県内校にも展開したい。

②実施時期：未定（各校との調整）

③出前講座の内容

1) 利賀ダム工事事務所について(事業概要)

利賀ダム工事事務所の事業概要に加え、北陸地方整備局の組織構成を含め紹介

2) ダムの役割について

そもそもダムが必要とされる理由から、最近話題の地域振興に寄与するダム事業まで、幅広く紹介

3) 最近の話題提供について

顕在化している気候変動を見据えた最近の治水事業における取り組みを紹介

<PR>

北陸地方整備局は、社会資本の整備などを通じ、北陸の地域づくりを支援しています。

しかしながら、「北陸地方整備局」は、国の行政機関として、すこしわかりにくく、遠い存在になってしまっていることが否めない状況にある中、北陸地方整備局が行っている事業や施策について、知って頂くとともに、ご意見やナマの声を聞かせて頂く場として「出前講座」を実施しています。

出前講座は、北陸地方整備局職員の知識や経験を活かして、様々な興味・疑問・批判などのできるかぎり、わかりやすくお答えしており、講座は、小中学生や高校生との総合学習にご活用頂けるものから、専門家などを対象としたものまで幅広く用意しており、出前講座を通じ、北陸地方整備局のことをもっと知って頂きたいと考えています。

令和2年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：（一社）石川県建設業協会

◎令和元年度の取り組み事業（現場見学会・意見交換会・インターシップ・派遣研修・ラジオ放送によるPRなど）を継続するとともに、以下の内容の拡充を図る。

1. 普通高校への意見交換会の拡充を図るとともに、現場見学会を通して各校の普通科高校生に建設産業の社会的役割や魅力について広く理解を求める。
2. 高校生の保護者との意見交換会を図るため、生徒の進路決定に影響力を持つ保護者に建設業界のことを理解してもらう。

課題及び報告事項

議題及び報告事項（※自由様式）

機関名・団体名：新潟労働局

件名

最近の雇用失業情勢及び平成31年3月新規学校卒業者の職業紹介状況について

要旨

（1）最近の雇用失業情勢について（令和元年8月）

新潟県内における8月の有効求人倍率は1.59倍となり、前月に比べて0.04ポイント低下した。新規求人数は18,646人で前年同月比11.0%減少し、6か月連続で減少したが、建設業からの新規求人は前年同月に比べ3.5%増加しており、2か月ぶりの増加となった。

新規求職者数は7,494人で前年同月比9.3%減少し、2か月ぶりの減少となった。

これにより新潟労働局情勢判断は「県内の雇用情勢は改善が進んでいる」とした。

（2）平成31年3月新規学校卒業者の職業紹介状況について（令和元年6月末日）

新潟県内の高校生の就職率は昨年に引き続き100%、大学生等の就職率については、98.5%（前年比▲0.2%）となった。

高等学校新規卒業者に係る県内求人数は年々増加し、9,349人（前年比6.3%増）となったが、求職者数、県内就職者数についてはいずれも前年に比べ減少した。

また、県内建設業の求人は2,100人（前年比13.5%増）であるのに対し、建設業の就職者数については340人で前年度と増減なし、充足率は16.1%であった。建設業関係の求人数は、製造業に次いで全体で2番目に多くなっているが、県内就職者は依然少ない状況となっている。

議題及び報告事項（※自由様式）

機関名・団体名：新潟労働局

件名

建設分野における担い手確保に係る取組について

要旨

◎建設業界！魅力発見ツアー（ハローワーク村上 令和元年7月19日開催）

新潟県建設業協会村上支部、新潟県村上地域振興局、村上市と連携し、建設現場の見学、機械の操作体験、先輩社員との交流を通じて、建設業界の魅力を発信し、職業選択に役立ててもらうことを目的として実施した。

村上から新発田地域の高校に通う1年生～3年生まで、学年を指定せず参加対象とし、計46名（生徒40名、教員6名）の参加があった。

議題及び報告事項（※自由様式）

機関名・団体名：長岡国道事務所

件名

レポートの提出、先生の聞き取り調査の実施する。

要旨

現場見学会及び連続講座を実施しているが学生の反応、理解度が分からない、高校生、長岡高専については、必ず現場見学会、連続講座修了後のレポート作成を行っているため、終了後コピーを提出頂くか、先生に聞きとり調査を今年度進めて来年度の参考にする。

.

議題及び報告事項（※自由様式）

機関名・団体名：北陸技術事務所

件名 市町村の教育委員会に本局等が働きかけを行う。

要旨：個別に小学校に行った経験があるが、教育委員会と通してとか、教育委員会から依頼があれば行事として採用しやすいとか回答がある。

議題及び報告事項（※自由様式）

機関名・団体名：富山県測量設計業協会

件名

土木系高校への出前講座拡大について

要旨

測量設計業界では、県内に以前はあった専門学校が現在ないこと、また学校での授業だけでは測量設計業という業種の理解が十分得られないことから、当業界への入職者が少なく、担い手不足を切に感じている会社が多くあります。

昨年从高岡工芸高校の要請で、富山県測量設計業協会として最新の測量や土木設計について出前講座を行い、高校生に理解してもらう機会としています。

その結果として当業界への入職を希望する生徒の会社訪問を受けるようになりましたことから、他の県内高校への出前講座を行う機会があれば、当協会としても積極的に協力したいと考えています。

議題及び報告事項（※自由様式）

機関名・団体名：富山大学

件名

インターシップへ向けた業界説明会（仮）の開催のお願い（2020年度）

要旨

都市デザイン学部都市・交通デザイン学科の3学年の学生を対象にした、業界説明会を企画したいのでご協力をお願いしたい。当学科3学年は新設の学科で1期生でもあるので、先輩からのアドバイスなども受けることができないなど、インターシップによるキャリア育成を促すためにも、業界の方々のご支援が必要です。業界の皆様が一堂に会した機会を作って頂くことで、次年度の夏季インターンシップへの参画促進を助長したいと考えている。

開催時期や場所は、今後相談させて頂きたいと考えている。

富山市内中心での開催が可能であれば、富山県立大学の学生さんと共同参画もよいと思います。

議題及び報告事項（※自由様式）

機関名・団体名：南砺福野高校

件名

建設業への理解のための行事について

要旨

本校は、普通科・農業環境科・福祉科が設置されているが、毎年農業環境科生徒(各学年30名)を対象に建設業界の理解のため、業界団体様ほかのご協力をいただき、下記の行事を行っている。

- ・利賀ダム工事現場見学(7月, 1年生)／利賀ダム工事現場事務所主催
- ・建設業出前講座(10月, 1年生)／県建設業協会主催
- ・建設現場見学会(11月, 1年生・3年生建設会社内定者)／県建設業協会主催

また、関連して、

- ・林業体験実習(8月, 1年生)／県森林政策課・西部森林組合主催
- ・若年技能者人材育成支援等事業による雪吊り実習(10月, 2・3年造園土木)／県職業能力開発協会主催

これに加え、本年は、

- ・せんせつフェアへの見学(10月, 1年生・2年生造園土木類型)

学科内には3つの類型があり、建設業関連では「造園土木類型」を選択することになるが、毎年のこれらの行事は、この選択に関して、また建設業界の理解に大変有効である。

このため、近年は造園土木類型の選択者以外でも建設会社への就職希望者が出てきており、うち女子生徒の希望もある。(3年生…昨年度、本年度とも)

見ることが一番の理解だと思います。身近な現場や業界で活躍する女性の姿など、今後とも、見学会や体験実習、そして出前講座など、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

2019

7

JULY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1 河川愛護月間 海岸愛護月間	2	3	4	5	6
7	8 1985年：梅雨前線洪水	9	10	11 1995年：7.11水害	12	13 2004年：新潟・福島豪雨
14	15	16 2007年：中越沖地震 1984年：新潟市豪雨	17 1966年：7.17水害(加治川)	18	19	20
21	22 1896年：横田切れ	23	24	25	26 2011年：新潟・福島豪雨	27
28 1974年：新潟焼山水蒸気噴火	29	30	31			

■担い手カレンダーとは
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。

(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に関係するものを記載しています。
2.近年の管内の主な災害を記載しています。
3.県内の主要なイベント(供用開始など)を記載しています。

	下越地域				中越地域				上越地域			
	日	区分	対象	内容	日	区分	対象	内容	日	区分	対象	内容
中旬	9~10		新潟工業高等学校土木科2年生	インターンシップ	4		塩沢商工高等学校	八十里越現場を見学(5号橋梁)				
	19		村上市、新発田市市内の高校	実際の建設現場の見学や社員からの話を通じて、建設業の「モノづくりの魅力」を発信し、職業選択に役立ててもらおう。								
下旬	19(予定)		地元高校	工事現場の見学会。								
	30		新潟市小学校高学年	親子工事見学会(新潟駅付近高架化造二、坂井輪排水区雨水幹線下水道工事)	23		塩沢商工高等学校	柏崎トンネル見学				
					29		長岡市小学校高	親子工事見学会(柏崎トンネル工事、鶴川ダム建設工事)				

現場見学 一般見学 講演・講習 出前講座 インターンシップ その他

●下越：岩船・新発田・新潟・五泉・佐渡， 中越：三条燕・長岡・柏崎・南魚沼・魚沼・十日町， 上越：上越・妙高・糸魚川

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。
対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」とする。

令和元年6月作成